

別紙4 救急医療の提供の実績

(救急医療を提供する能力を有することを証する書類)

1 重症救急患者の受入れに対応できる医療従事者の確保状況

No.	職種	氏名	勤務の態様	勤務時間	備考	
1	看護師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30 ~ 17:00 16:30 ~ 9:00	救急病棟勤務11年5月 集中ケア認定看護師
2	看護師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30 ~ 17:00 16:30 ~ 9:00	救急病棟勤務 9年 JTAS7001'イグ-コース終了
3	看護師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30 ~ 17:00 16:30 ~ 9:00	救急病棟勤務 9年
4	看護師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30 ~ 17:00 16:30 ~ 9:00	救急病棟勤務5年10月
5	看護師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30 ~ 17:00 16:30 ~ 9:00	救急病棟勤務8年7月
6	看護師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30 ~ 17:00 16:30 ~ 9:00	救急病棟勤務2年5月
7	看護師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30 ~ 17:00 16:30 ~ 9:00	救急病棟勤務5年8月
8	看護師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30 ~ 17:00 16:30 ~ 9:00	救急病棟勤務 5年
9	看護師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30 ~ 17:00 16:30 ~ 9:00	救急病棟勤務6年2月
10	看護師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30 ~ 17:00 16:30 ~ 9:00	救急病棟勤務6年6月
11	看護師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30 ~ 17:00 16:30 ~ 9:00	救急病棟勤務5年10月
12	看護師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30 ~ 17:00 16:30 ~ 9:00	救急病棟勤務 9年
13	看護師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30 ~ 17:00 16:30 ~ 9:00	救急病棟勤務3年6月
14	看護師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30 ~ 17:00 16:30 ~ 9:00	救急病棟勤務9年2月
15	看護師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30 ~ 17:00 16:30 ~ 9:00	救急病棟勤務9年2月
16	看護師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30 ~ 17:00 16:30 ~ 9:00	救急病棟勤務6年8月
17	看護師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30 ~ 17:00 16:30 ~ 9:00	救急病棟勤務8年9月
18	看護師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30 ~ 17:00 16:30 ~ 9:00	救急病棟勤務2年6月

19	看護師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30 ~ 17:00 16:30 ~ 9:00	救急病棟勤務 3年
20	看護師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30 ~ 17:00 16:30 ~ 9:00	救急病棟勤務 3年
21	看護師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30 ~ 17:00 16:30 ~ 9:00	救急病棟勤務 6年
22	看護師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30 ~ 17:00 16:30 ~ 9:00	救急病棟勤務 2月
23	看護師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30 ~ 17:00 16:30 ~ 9:00	救急病棟勤務 1年
24	看護師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30 ~ 17:00 16:30 ~ 9:00	救急病棟勤務8年5月
25	看護師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30 ~ 17:00 16:30 ~ 9:00	救急病棟勤務6年8月
26	看護師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30 ~ 17:00 16:30 ~ 9:00	救急病棟勤務 4年
27	看護師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30 ~ 17:00 16:30 ~ 9:00	救急病棟勤務1年8月
29	看護師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30 ~ 17:00 16:30 ~ 9:00	救急病棟勤務1年8月
30	看護師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30 ~ 17:00 16:30 ~ 9:00	救急病棟勤務1年8月
31	医師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30 ~ 17:00	総合内科 日直・宿直・オンコール
32	医師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30 ~ 17:00	循環器内科 日直・宿直・オンコール
33	医師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30 ~ 17:00	循環器内科 日直・宿直・オンコール
34	医師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30 ~ 17:00	循環器内科 日直・宿直・オンコール
35	医師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30 ~ 17:00	循環器内科 日直・宿直・オンコール
36	医師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30 ~ 17:00	消化器内科 日直・宿直・オンコール
37	医師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30 ~ 17:00	消化器内科 日直・宿直・オンコール
38	医師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30 ~ 17:00	総合内科 日直・宿直・オンコール
39	医師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30 ~ 17:00	内科・地域ケア科 日直・宿直・オンコール

40	医師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30 ~ 17:00	循環器内科 日直・宿直・オンコール
41	医師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30 ~ 17:00	呼吸器内科 日直・宿直・オンコール
42	医師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30 ~ 17:00	呼吸器内科 日直・宿直・オンコール
43	医師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30 ~ 17:00	乳腺・甲状腺外科 日直・宿直・オンコール
44	医師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30 ~ 17:00	一般・消化器外科 日直・宿直・オンコール
45	医師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30 ~ 17:00	一般・消化器外科 日直・宿直・オンコール
46	医師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30 ~ 17:00	一般・消化器外科 日直・宿直・オンコール
47	医師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30 ~ 17:00	一般・消化器外科 日直・宿直・オンコール
48	医師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30 ~ 17:00	整形外科 日直・宿直・オンコール
49	医師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30 ~ 17:00	整形外科 日直・宿直・オンコール
50	医師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30 ~ 17:00	整形外科 日直・宿直・オンコール
51	医師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30 ~ 17:00	脳神経外科 日直・宿直・オンコール
52	医師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30 ~ 17:00	小児科 日直・宿直・オンコール
53	医師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30 ~ 17:00	泌尿器科 日直・宿直・オンコール
54	医師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30 ~ 17:00	泌尿器科 日直・宿直
55	医師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30 ~ 17:00	耳鼻咽喉科 日直・宿直・オンコール
56	医師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30 ~ 17:00	形成外科 日直・宿直・オンコール
57	医師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30 ~ 17:00	脳神経外科 日直・宿直・オンコール
58	医師		常勤 非常勤	専従 非専従	8:30 ~ 17:00	血管外科 日直・宿直

2 重症救急患者のための病床の確保状況

優先的に使用できる病床	14床
専用病床	12床

(注) 一般病床以外の病床を含む場合は、病床区分ごとに記載すること。

3 重症救急患者に必要な検査、治療を行うために必要な診療施設の概要

施設名	床面積	設備概要	24時間使用の可否
MR室(MRI)	44.67 m ²	(主な設備) 磁気共鳴画像診断装置	可
CT室①	33.08 m ²	(主な設備) 全身用コンピュータ断層撮影装置 (64ch)	可
CT室②	50.58 m ²	(主な設備) 全身用コンピュータ断層撮影装置 (4ch)	可
血管造影室	67.94 m ²	(主な設備) 血管造影撮影装置	可
核医学検査室	31.93 m ²	(主な設備) コンピューテッドラジオグラフィ システム	可
マンモ撮影室	5.77 m ²	(主な設備) マンモグラフィ	可
放射線治療室	104.31 m ²	(主な設備) リニアック治療装置	可

4 備考

◎2次救急輪番制参加病院、○2次小児救急医療参加病院（静岡県保健医療計画第5章第3節関係）

(注) 特定の診療科において、重症救急患者の受入体制を確保する場合には、その旨を記載すること。
既に、救急病院等を定める省令（昭和39年厚生省令第8号）に基づき都道府県知事の救急病院の認定を受けている病院、救急医療対策の設備事業について（昭和52年7月6日付け医発第692号厚生省医務局長通知）に基づき救急医療を実施している病院にあつては、その旨を記載すること。

5 救急医療の提供の実績

救急用又は患者輸送自動車により搬入した 救急患者の数	2,429人 (1,331人)
上記以外の救急患者の数	3,659人 (1,073人)
合計	6,088人 (2,404人)

(注) それぞれの患者数については、前年度の延べ数を記入すること。

括弧内には、それぞれの患者数のうち入院を要した患者数を記載すること。

6 救急用又は患者輸送用自動車

救急用又は患者輸送用自動車	1台
---------------	----

別紙5 地域医療従事者の資質の向上を図るための研修の実績

(地域医療従事者の資質の向上を図るための研修を行わせる能力を有することの証明)

1 研修の内容

<p>【平成30年度】</p> <p>学術講演会 開催回数 6回〔参加延数 200人：院内123人（うち医師 61人）、院外77人（うち医師 67人）〕</p> <p>がんに係る研修会 開催回数 2回〔参加延数 49人：院内33人（うち医師 10人）、院外16人（うち医師 0人）〕</p> <p>その他の研修会 開催回数 4回〔参加延数 347人：院内272人（うち医師 39人）、院外75人（うち医師 2人）〕</p> <p>※各研修会の実績等は別添5のとおり</p>
--

2 研修の実績

(1) 地域の医療従事者への実施回数	12回
(2) (1) の合計研修者数	596人

(注) 1 研修には、当該病院以外の地域の医療従事者が含まれるものを記入すること。

(注) 2 (2) には、前年度の研修生の実数を記入すること。

3 研修の体制

- ア 研修プログラムの有無 有・無
- イ 研修委員会設置の有無 有・無
- ウ 研修指導者

研修指導者氏名	職 種	診療科	役 職 等	臨床経験数	特 記 事 項
	医師	循環器内科	副院長	36年	
	医師	脳神経外科	副院長	38年	
	医師	病理診断科	部長	30年	
	薬剤師		薬剤部長	36年	
	看護師		看護部長	41年	
	看護師		看護部長	35年	
	看護師		看護副部長	36年	
	臨床検査技師		検査技師長	39年	
	診療放射線技師		放射線技師長	36年	
	管理栄養士		栄養課長	28年	
	理学療法士		リハビリテーション技術課長	30年	

(注) 教育責任者については、特記事項欄にその旨を記載すること。

4 研修実施のための施設及び設備の概要

施設名	床面積	設備概要
研修ホール	161.78 m ²	(主な設備) 机36台、椅子200脚、大型スクリーン、PC/プロジェクター一体型システム、ホワイトボード、演台
会議室 2	21.17 m ²	(主な設備) 大机1台、椅子12脚、移動式プロジェクター、移動式スクリーン
会議室 3	37.97 m ²	(主な設備) 机4台、椅子16脚、移動式プロジェクター、移動式スクリーン、LAN接続コネクタ
会議室 4	30.28 m ²	(主な設備) 机4台、椅子16脚、移動式プロジェクター、移動式スクリーン、LAN接続コネクタ

別紙6 診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の体系的な管理方法

管理責任者氏名	事務部長	
管理担当者氏名	企画課長	

		保管場所	分類方法
診療に関する諸記録 病院日誌、各科診療日誌、処方せん、手術記録、看護記録、検査所見記録、エックス線写真、紹介状、退院した患者に係る入院期間中の診療経過の要約		診療録管理室 平成19年11月から電子カルテ保管。	電子カルテ以前の診療録は、ターミナルデ ィジット方式、電子カルテは1患者1ID。
病院の管理及び運営に関する諸記録	共同利用の実績	地域医療連携課	
	救急医療の提供の実績	医事課	
	地域の医療従事者の資質の向上を図るための研修の実績	地域医療連携課	
	閲覧実績	企画課	
	紹介患者に対する医療提供及び他の病院又は診療所に対する患者紹介の実績の数を明らかにする帳簿	地域医療連携課	

(注) 「診療に関する諸記録」欄には、個々の記録について記入する必要はなく、全体としての管理方法の概略を記入すること。

別紙7 診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法及び閲覧の実績

閲覧責任者氏名	事務部長	
閲覧担当者氏名	総務課長	
閲覧の求めに応じる場所	管理棟事務室内	
<p>閲覧の手続の概要</p> <p>(診療記録の開示) 「診療情報の提供に関する規定」に基づき、開示請求者が診療記録の開示を求め得るものであることを証する身分証明書の提示を受け、「診療記録開示申請書」により病院長に対して申請を受ける。病院長は診療記録の開示することの可否等について決定し、申請者に対して「診療記録開示回答書」により通知する。診療記録の開示は、病院の指定する日時、場所、方法等により、診療情報管理士が同席の上実施する。</p> <p>(公用文書の開示) 「日本赤十字社の保有する情報の公開に関する実施要綱」に基づき、開示請求者から病院長に対して「公用文書開示申出書」による申請を受ける。病院長は申請のあった情報を開示することの可否等について決定し、申請者に対して「開示申出の公用文書に係る措置結果通知書」により通知する。公用文書の開示は、病院の指定する日時、場所、方法等により、閲覧担当者が同席の上実施する。</p>		

前年度の総閲覧件数		8件
閲覧者別	医師	0件
	歯科医師	0件
	地方公共団体	0件
	その他	8件

別紙8 医療法施行規則第9条19の委員会の開催の実績

委員会の開催回数	2回	
委員会における議論の概要		
<p>◇平成30年度 第1回 地域医療支援病院運営委員会 開催日時：平成30年9月10日（月） 13：00～14：00 開催場所：浜松赤十字病院 研修ホール 委員の現員数：9名 出席した委員の数：9名 議題：1. 平成29年度実績、平成30年4月～7月までの業務数実績報告 2. 平成30年度 地震防災対策委員会活動について 3. 患者満足度調査報告 4. 患者支援センターについて 5. その他 意見交換</p> <p>【病院管理者への意見及び対応状況概要】 医師増員につき患者数の受入れ状況がよくなり、実績の伸びについて報告。 数字での判断だけでなく地域医療の担い手として、地域災害への取り組み及び訓練への参加依頼など説明し理解していただいた。また地域包括ケアへの取り組みとして患者支援センターの役割を理解していただき、引き続き医師会、行政とも協力して中核病院としての役割を担っていくことを伝えさせていただいた。</p> <p>◇平成30年度 第2回 地域医療支援病院運営委員会 開催日時：平成31年3月14日（木） 13：00～14：00 開催場所：浜松赤十字病院 研修ホール 委員の現員数：9名 出席した委員の数：9名（代理出席1名） 議題：1. 平成30年度実績、平成30年4月～平成31年2月までの業務数実績報告 2. 医療機関へのアンケート結果報告 3. 総合防災訓練等の活動報告 4. 天皇の即位による休日診療体制について 5. その他 意見交換</p> <p>【病院管理者への意見及び対応状況概要】 当院の立ち位置として、浜北北部地域の医療を担っていく中で、地域の診療からの</p>		

意見、要望をアンケートで回答していただき、当院の診療体制の情報が足りない等率直な意見があり、今後として診療科、医師数、専門などの情報を今以上に出していくことを意志表示しました。また災害訓練についても引き続き病院前救護所を設置し訓練を行う計画についても理解していただいた。当院の診療体制についても5月大型連休中に通常診療を行うことを説明し患者さんが困らないよう体制をとっていくことを報告し、理解していただいた。

(注) 委員会の開催回数及び議論の概要については、前年度のものを記載すること。

別紙9 患者相談の実績

患者相談を行う場所	相談窓口・相談室・その他（ ）
主として患者相談を行った者 (複数回答可)	
患者相談件数	5,511件
患者相談の概要	
家族関係に関すること	494件
在宅介護・地域生活に関すること	368件
療養生活に関すること	351件
経済的問題に関すること	420件
就労・職場環境に関すること	34件
就学・教育環境に関すること	10件
虐待・暴力・人権に関すること	42件
受診・受療に関すること	576件
転院に関すること(医療機関)	911件
他施設利用に関すること	1,020件
心理・情緒的問題に関すること	223件
他福祉関係法利用に関すること	698件
その他	364件
<ul style="list-style-type: none"> ・患者サポートのための相談窓口や医療相談室を中心に院内の各職種が連携を図り、患者が安心して医療を受けられる環境づくりに努めた。 ・相談を受けた事例を週1回の各職種によるカンファレンスで評価し、相談窓口担当者から各職場や職種へのフィードバックを行うことに努めた。 ・患者サービス推進委員会にて、月次報告、患者相談に対する対応状況の検討を行うなど、年間を通じて積極的な取り組みを行った。 	

(注) 患者相談の概要については、相談内容を適切に分類し記載するとともに、相談に基づき講じた対策等があれば併せて記載すること。また、個人が同定されないよう配慮すること。

別紙10 その他の地域医療支援病院に求められる取組みに関する書類

1 病院の機能に関する第三者による評価

① 病院の機能に関する第三者による評価の有無	有・無
・評価を行った機関名、評価を受けた時期 日本医療機能評価機構による機能評価受審 平成30年2月22～23日 機能種別版評価項目3rdG:Ver. 1.1認定 平成30年6月1日	

(注)医療機能に関する第三者による評価については、日本医療機能評価機構等による評価があること。

2 果たしている役割に関する情報発信

① 果たしている役割に関する情報発信の有無	有・無
・情報発信の方法、内容等の概要 ○病院ホームページによる情報発信(随時) / 当院の特色の紹介、外来診療担当医一覧、各種イベント等の紹介 ○健康講座「日赤いきいき健康塾」の開催(年3回) / 専門医師による地域住民向けの健康講座	

3 退院調整部門

① 退院調整部門の有無	有・無
・退院調整部門の概要 担当課：医療社会事業部 地域医療連携課 医療相談係 職員数：7名(社会福祉士 3名、看護師 4名) 業務内容：医療相談・在宅介護相談・転院調整相談・社会福祉制度相談・医療費相談等 実績：入退院支援加算 1,059件、退院時共同指導料 8件、介護支援連携指導料 348件、退院支援計画書作成 1,047件	

4 地域連携を促進するための取組み

① 地域連携クリティカルパスの策定	有・無
<p>・策定した地域連携クリティカルパスの種類・内容 「静岡県西部広域地域連携パス」に参加（大腿骨地域連携パス及びがん地域連携パス） 大腿骨地域連携パス実績（H30.7.1～R01.6.30）退院時パス適応 67件</p> <p>・地域連携クリティカルパスを普及させるための取組み 院内：クリニカルパス委員会 委員 19名 院外：静岡県西部広域地域連携パス委員会 大腿骨近位部骨折部会 計画病院 8病院、連携保険医療機関 21病院、連携診療所 117医院／年3回 静岡県西部広域地域連携パス委員会 がん部会 計画病院7病院、連携保険医療機関 胃163 大腸163 肝157 肺164 乳116／年3回</p>	